

2018年09月03日

「The Forest BF(ザ フォレスト ビーエフ)」デザインの選択肢を広げて新発売 四季の愉しみと出会える家に

住友林業株式会社(社長:市川 晃 本社:東京都千代田区)は開放的な大空間を実現する家「The Forest BF」をリニューアルして9月3日、発売します。会社設立70周年の記念商品のひとつで、水平ラインを強調するシャープな外観を追加し、多彩なコーディネートができるよう床材と建具の種類を拡充しました。四季折々の移ろいと日本の文化を楽しむ暮らしを提案し、季節の中での集いを演出できる住まいです。進化した「The Forest BF」で年間5,500棟の受注を目指します。



■リニューアルポイント

2017年4月に発売した「The Forest BF」は、当社オリジナルのBF(ビッグフレーム)構法の構造面での完成度を高め、大開口・大空間をはじめとする空間提案の自由性を向上しました。今回のリニューアルの特長は、多彩なアイテムで外観や内装をコーディネートするデザイン力と、自然を感じ、日本の良さを感じる豊かな暮らし方を提案する設計力です。全体デザイン及び内外装部材等細部にもこだわり、30歳代の若い世代やデザイン性を重視する顧客層へ向けた開発を行い、従来以上に幅広い顧客層に対応できる商品としました。

デザイン特徴

◇外観 — 憩いの空間 深い軒、^{ひさし}庇が描き出すモダンなデザイン

・軒、庇は、四季のある日本の気候に合わせて、雨や夏の日差しを遮り庭先に空間を生み出す日本家屋の工夫のひとつです。憩いの空間をつくる深い軒、庇が、連続する水平ラインを描き出し印象的なフォルムを形成。厚みを抑えた庇と濃淡のある外装材で上品な佇まいの外観をつくります。



◇内装 — 多彩なコーディネートができる床材・建具のラインアップ

・床材はオーク、チーク、マホガニー、ウォルナット、メイプル等人気の樹種の他、国産材シリーズにヤマザクラ、オニグルミ、カバ、ニレを追加。国産材8樹種を含む15樹種を揃え、樹種の自然な風合いを活かした多彩な表情の室内空間をコーディネートします。

・新たに白黒2色の建具(ドア)を追加。既存の木調の建具9色と合わせ全11色のカラーバリエーションです。床材とともにお客様の要望に合わせて当社が得意とする木質感あふれる室内に加え、アクセントカラーを活かすコーディネートが可能です。



同樹種木質コーディネート



樹種違い木質コーディネート



アクセントカラー木質コーディネート

◇テラスリビング — 国産材を活用したオリジナルウッドデッキ

・柱材になる105角(105mm×105mm)の国産無垢材(杉)を使用したウッドデッキを設定。デッキ面にビスが見えない仕上げで年輪やフシがつくる自然の美しさを感じられます。屋内と段差のない身近な屋外空間でリビングと庭を繋ぎ、心地よい朝の空気、木漏れ日、さわやかな風を感じられる空間を創出します。

(※オリジナルウッドデッキはキッズデザイン賞2018を受賞しました。)



新たな設計提案—暮らしの中で四季を楽しむ

日本には二十四節気にじゅうしせつきや七十二候しちじゅうにこうという季節を細やかに感じる暦があります。二十四節気は太陽の運行をもとに一年を二十四に分け季節の指標となる暦です。七十二候は二十四節気をさらに3つに区分し気象の動きや動植物の変化を知らせる暦で、短い言葉で季節に起こる事象を表現しています。この繊細な季節の移ろいを住まいに取り入れる設計プランを3つのポイントから提案します。



①感じる：屋外の環境を取り入れ、四季を感じる

・深い軒、庇、リビングから続くウッドデッキは室内と外を繋ぎ、季節を楽しむ豊かな空間を広げます。窓から見える景色は外を感じるキャンパスとなります。四季を室内に招き入れる空間設計を提案します。

②設える：季節の祭事に合わせた設えでゆとりを演出

・正月、節分、ひな祭り、端午の節句、七夕、ハロウィン、クリスマスなど伝統的な祭事や日本の文化、暮らしに馴染んだイベントを床の間や飾り棚をはじめ、床や壁面なども活用し日々の生活中で自然に感じられる空間を演出します。

③集う：人と集いひとときを過ごす

・当社独自のBF構法ならではの大きな空間、大開口、床座と椅子座など床の段差を活かす室内は、家族や気のおけない友人達と集い、寛ぐ、贅沢な時間を演出します。

<七十二候を感じる室内提案>

◆ 春 草木萌動 (そうもくめばえいずる) 2/28~3/4頃 柔らかな日ざしの中で、草木が芽吹き始めます。



<設計ポイント>

外部の緑を室内に取り込む設計。借景として庭の周りの緑や景色を室内から見える景色に取り込む等、お客様の敷地、建物に合わせ最適なプランを提案します。

◆ 夏 温風至 (あつかぜいたる) 7/7~7/11頃 厳しい日差しが降りそそぐ本格的な夏が訪れる頃です。



<設計ポイント>

ウッドデッキはリビングの延長の寛ぎ空間に、暑い日はプールを出して子供達の安全な遊び場に早変わりします。深い軒や庇は暑い日ざしや雨から住まいを守り、洗濯物を干す等機能的な空間としても自在に活用できます。

- ◆ 秋 草露白（くさつゆしろし）9/7～9/11頃 草に降りた露が白く光って見える頃です。



<設計ポイント>

秋のさわやかな青空、夜の涼しくなってきた風を感じながらお月見など、日本の秋を楽しむ工夫を設計に盛り込みます。バルコニーの壁の高さを工夫することで、周囲からの視線を遮りながら、室内からは空を楽しめる設計です。

- ◆ 冬 雪下出麦（ゆきくだりてむぎのびる）12/31～1/4頃 地面が氷つく下で、春を待つ麦が目を出し始めます。



<設計ポイント>

段差を利用して床座と椅子座の空間を繋ぐ続き間は、家族の団欒、友人・親戚の集まるホームパーティなど楽しい集いの時間を創出します。室内の格子の間仕切り建具等は和の風情で落ち着いた時間を演出し、気配を感じながらも時には視線を遮るほどよい距離感のある空間をつくります。

■商品概要

・商品名	The Forest BF
・発売日	2018年9月3日（リニューアル発売）
・販売エリア	全国（沖縄を除く）
・構造	ビッグフレーム構法
・本体価格	3.3㎡あたり64万円（税抜き）（130㎡モデルプラン）
・受注目標棟数	5,500棟／年

■開発背景

東京オリンピック・パラリンピック開催の決定やインバウンド需要の高まりなど、日本の商品、サービス、文化、伝統等が海外から受け入れられることで、国内でも改めて日本の魅力、良さが見直されています。日本の四季、豊かな自然を愉しみ古来から根付いている季節にあわせた折々の暮らし方、先人が大切にしてきた自然との結びつき、健やかに暮らすための知恵を見直し、今の暮らし、住まいに取り入れ提案します。日本の暮らしの良さを次世代へ繋ぐ商品として開発しました。

以上

《リリースに関するお問い合わせ先》

住友林業株式会社
コーポレート・コミュニケーション部 佐藤・平川
TEL:03-3214-2270